

参考に…駐輪場の使い方をイメージ（先進事例をご紹介）

改修後の駐輪場の使い方の一例として、先進的な取り組みをご紹介します。

山梨県韮崎市にある青少年育成センター『Miacis(ミアキス)』では、若者の活動拠点として中高生の活動支援に特化した取り組みが行われています。ミアキスは、「中高生時代に、親や先生以外の信頼できる大人がいたらいいよね」「学校の壁を越えて同世代が気軽に集まり、つながれる場があったらいい」などの声を実現するため、家でも学校でもない、中高生のための第三の拠点として設置されています。

ここでは、**学生のやってみたいを支援（＝サポート）、居心地の良い空間や時間、仲間と出会う場づくり（＝環境）、街づくりに参加する機会の提供（＝きっかけ）**などの活動を通して、郷土愛を育み、ふるさとへの帰属意識を醸成してもらうことを目的に活動しています。将来的に、韮崎市に戻って来てもらえるようなキッカケを提供することを活動のビジョンに掲げ、青少年教育による人口抑制対策に取り組んでいる事例です。

＝中高生をマチが育てる。中高生がマチを育てる。＝



施設の全体の様子

職場体験活動の様子

②改修工事中の仮駐輪スペース利用の留意点

改修工事中（R4.7月頃からR5.3月末までを予定）は、これまでの駐輪場を利用することが出来ません。工事期間中には、仮駐輪スペースを準備させていただきますので、そちらをご利用ください（仮駐輪スペースは以下の写真の位置を想定しています）。

既存の駐輪場が利用できなくなる期間が決まりましたら、事前に、現地にて立て看板等を設置しお知らせする予定にしています。

改修工事が長期となり、駅ご利用の皆様にはご不便をお掛け致しますが、ご協力をお願いします。



仮駐輪スペースの全景

仮駐輪スペースの想定位置

【仮駐輪スペース利用の留意点】

- ・利用の際は、決められたスペースへ駐輪をお願いします。
- ・仮駐輪スペースには、雨除けとなる屋根等はありませんので、ご理解をお願いします。
- ・利用にあたっては、現地の指示や案内に従ってください。
- ・朝の集中する時間帯には、これまでと同様に自転車の整理員を配置し、場内整理を行います。

市民を中心に駅の使い方を考える取り組みです

2. 見附駅周辺の賑わい創出へ！



「見附駅をこんな感じで使いたい」発表会を開催

「みつけ駅周辺つかう会議」では、R3年度も継続し、将来の見附駅をイメージした賑わいや交流を創出するための社会実験を検討してきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により残念ながら中止となりました…。その代替えとして、今年の1月15日にアイデア発表会をネーブルみつけで開催しました（イベントのチラシは右のとおりです）。

当日は、社会実験として駐輪場の2階にオシャレで居心地の良い空間をイメージした会場を設営し、平日の昼間や夕方の使い方、休日の使い方など、性別や年代関係無く楽しめるアイディアの発表会がありました。



「見附駅こんな感じで使いたい発表会」



会場全体の様子



発表会の様子

つかう会議が考えたアイディア発表の他にも、見附高校の2年生による「見附をおもしろくするプロジェクト」の提案がありました。駅から見附高校までの道のりに桜を植えたり、高校生自らが記者となってSNS等を活用し街のおススメ情報を発信するなど、若者ならではの視点で面白いアイディアの発表がありました。



見附高校生の発表の様子



発表会に関する情報はQRコードから確認できます！

お問合せ先：見附市役所 企画調整課 都市政策室

TEL：0258-62-1700(内線316) e-mail：kikaku@city.mitsukeniigata.jp